

計算書類に対する注記

1 重要な会計方針

(1) 固定資産の減価償却方法

有形固定資産

定率法によっております。耐用年数は5年です。

無形固定資産

定額法によっております。耐用年数は5年です。

(2) 資金の範囲

資金の範囲には、現金預金及び短期金銭債権債務(短期貸付金及び短期借入金を除く)を含めております。

2 次期繰越収支差額の内容は次のとおりであります。

科目	期首残高	当期末残高
現金預金	889,610,411	1,128,247,412
前払費用	15,983,182	35,087,920
未収入金	362,775,049	636,696,463
未収消費税等	0	20,797,100
預り基金特定資産	75,286,010,000	77,361,936,219
合計	76,554,378,642	79,182,765,114
未払金	516,023,794	1,459,768,249
未払法人税等	33,889,900	30,685,600
未払消費税等	68,327,400	0
預り金	30,609,038	50,749,605
預り基金	75,632,793,864	77,685,455,323
合計	76,281,643,996	79,226,658,777
次期繰越収支差額(期首資金有高)	272,734,646	-43,893,663